

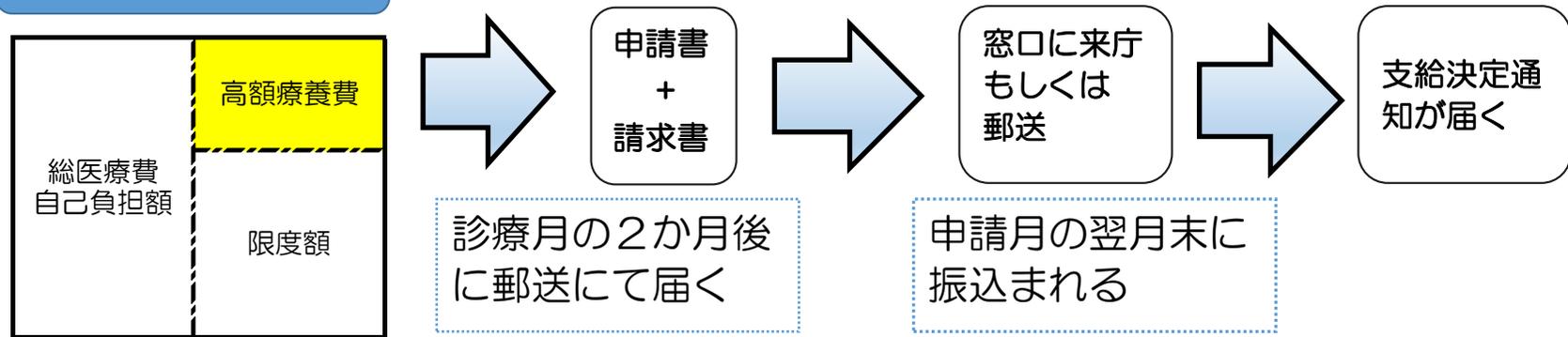
高額療養費支給申請の簡素化について

差替

報告事項(2) - 2

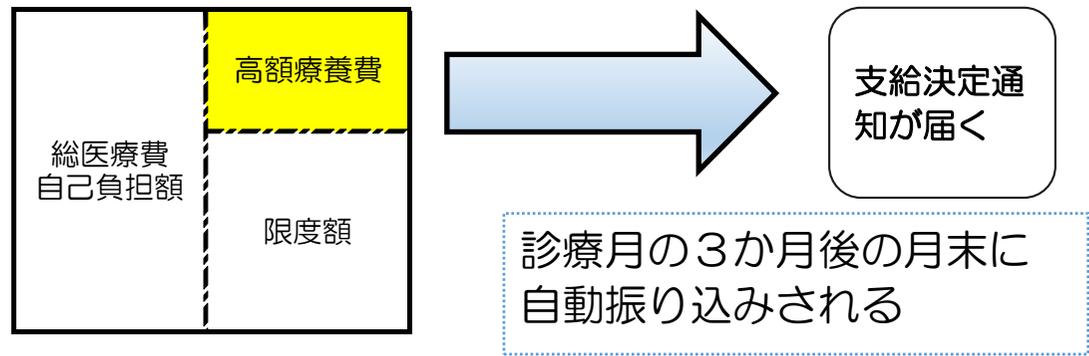
従来は高額療養費が自己負担の限度額を超えた場合、診療月の2か月後に申請書と請求書が送付され、窓口来庁もしくは郵送にて申請書と請求書を市へ申請後、翌月末に振込でした。
 手続きの負担軽減により支給申請の省略をし、一度申請し振込口座が登録されている方については診療月の3か月後の月末に自動振込となりました。

従来の申請方法



申請の省略化

一度申請し、振込先が登録されている方のみ



対象世帯	開始時期
70歳～74歳 (国保加入者)	平成31年度～
全年齢	令和4年度～